

定期観閲式・功労者表彰式



観閲する越善村長

4月28日、東通村体育館駐車場において、平成31年度東通村消防団（団長・上路政光）の定期観閲式が挙行されました。当日は上路団長以下、村内20分団の307名の団員に加え、特別参加の防衛装備庁下北試験場消防隊が、越善靖夫村長の観閲を受けました。

式では上路団長による現況報告に続いて通常点検、新消防ポンプ自動車紹介、纏振り演技、ポンプ操法、放水演習、分列行進等が行われました。

纏振り演技では、纏組が迫力のある勇壮な演技を見せ、ポンプ操法では小型ポンプや自動車ポンプのホースを担ぎながら、素早い動作で移動・接続し、訓練の成果を披露していました。続いて放水演習では、全分

団のポンプ自動車が一斉に勢いよく晴天の大空に向けて放水を行い、来場者たちはその迫力に驚いていました。

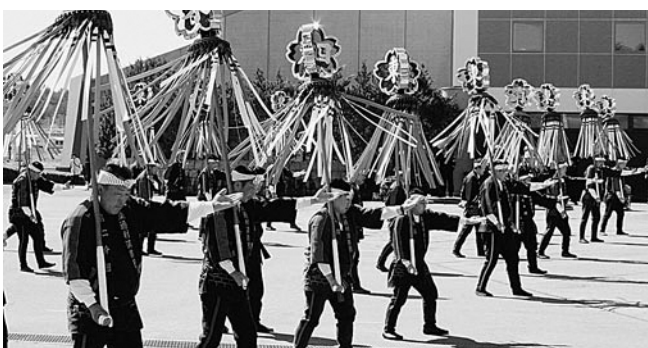
また、恒例となった「こども園ひがしどおり幼年消防クラブ」によるアトラクションでは、子ども達が纏を一生懸命に力強く振る纏振りを披露し、来場者からは大きな拍手が送られました。

その後、表彰式で消防団功労者表彰が行われ、訓示では越善村長が「消防団員は、今一度新たな決意を持って、防火思想の啓蒙と、日頃の訓練に努め、団長を中心として、尚一層精進されるよう願っている」と述べました。

今年度も、東通村の無火災・無災害を目指すとともに、私たち一人一人が、火の取扱いなどには十分に注意し、生活しましょう。



現況報告を行う上路団長



※写真上段（左）から：迅速・正確なポンプ操法を行う消防団員、かんだちくんと一生懸命に纏振りを披露したこども園ひがしどおり幼年消防クラブ

写真下段（左）から：勇壮な纏振り演技、整然とした分列行進